



令和5年度 第2回あましんフォトコンテスト  
 〈高校生の部〉 最優秀賞 濱洲李圭 様（天草高等学校）  
 タイトル ＊「空の境目」

Amakusa Shinkin Bank Report 2024

Amakusa Shinkin Bank  
 DISCLOSURE

令和6年版 ディスクロージャー誌

ひとめでわかる! あましんの事業活動・経営内容 2024



令和5年度 第2回あましんフォトコンテスト  
 〈一般の部〉 最優秀賞 杉本聖樹 様  
 タイトル ＊「杜の音楽会」



## ごあいさつ



会 長  
山田 清和



理 事 長  
田中 豊浩

### — 活力あふれる共創社会を目指して —

能登半島地震によりまして、被害に遭われた皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を心より祈念致します。

皆様には、平素より、格別のご愛顧、お引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

おかげさまで天草信用金庫は令和5年度の決算におきましても更に健全経営を向上させるための適正な収益を確保することができました。これも偏に会員をはじめ地域の皆様の長年に亘るご支援の賜物と、心より感謝致しますとともに厚くお礼申し上げます。

さて、令和5年度を顧みますと、新型コロナウイルス感染症が5類へと移行し、行動制限が解除されたこともあり、人々に笑顔と元気な声が戻り、各地に賑わいが戻った1年となりました。一方で、原材料・エネルギー価格の高騰や急激な円安、更に人手不足の深刻化等、中小事業者を取り巻く環境は依然厳しい状況でありました。

こうした中、当金庫は「共存・共栄」の経営理念のもと、パーパス(存在意義)「共に描き・育み・成長し天草信用金庫は活力あふれる共創社会を目指します」を掲げ、安心・安全な金融商品の提供をはじめ、関係支援機関や業界等外部機関と連携した事業者支援等の総合的な金融サービスの提供を通して、地域活性化に取り組んでまいりました。

特に地域創生への取り組みにおいては、天草市、長崎大学水産学部と連携した水産関連事業者との個別相談会・出前技術相談会や中小企業経営者セミナー開催による事業者支援を実施しております。また、熊本県よろず支援拠点と提携し、専門のコーディネーターと連携した事業者相談・支援を実施しているほか、全国商工会連合会の共同・協業販路開拓支援補助金を活用した小規模事業者等の商品展開力・販売力の向上を図っております。

更に令和5年7月にオープンしました天草市陸上競技場の命名権を取得、「あましんスタジアム」として浸透しており、各種大会や合宿等スポーツを通じた交流人口の増加に繋がっております。そのほか、令和5年度も「人に教えてあげたい天草のよかところ」をテーマとし、天草の魅力を発信すべく「第2回あましんフォトコンテスト」を開催しております。

このディスクロージャー誌では、令和5年度における当金庫の主な経営活動や実績等を開示したもので、ご高覧いただき、より一層ご理解を賜れば幸いに存じます。あわせてホームページに詳細な経営・財務内容、業績、業務などを掲載しておりますのでご高覧下さいますようお願い致します。

令和6年度におきましても、お客さまからいただいている信用・信頼が当金庫にとって最も大切な財産であると認識し、更に「健全経営」を追及致しますとともに、地域密着金融の機能発揮・強化を図り、この地域社会の持続的な発展の牽引役としての自覚を持ち、「徹底した地元優先の運営」を継続して実践致します。今後も会員をはじめ皆さまのご愛顧お引立てを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

令和6年7月

## CONTENTS

・ ごあいさつ	01
・ 当金庫の基本的な考え方	02
・ 地域社会と天草信用金庫	03
・ パーパス経営に基づく事業活動	04
・ 中小企業の経営改善及び地域活性化の取組状況	05
・ 預金・積金残高と貸出金残高及び預貸率の推移	07
・ 損益の状況	08
・ 有価証券の時価情報と預証率	08
・ 単体自己資本比率の状況【国内基準】	09
・ 信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況	10

・ 本誌に掲載している数値などについては、くまもと監査法人の監査を受けております。 ・ 単位未満の数値を切捨てております。

### あましんの概要 (令和6年3月末日現在)

創 立	昭和24年4月12日
本店所在地	熊本県天草市太田町9番地3
会 員 数	20,857名
出 資 金	434百万円
店 舗 数	11カ店
店舗外現金自動設備設置	7カ所
共同現金自動設備設置箇所	1カ所
役職員数	139名
<a href="https://www.shinkin.co.jp/amakusa/">https://www.shinkin.co.jp/amakusa/</a>	



## 当金庫の基本的な考え方

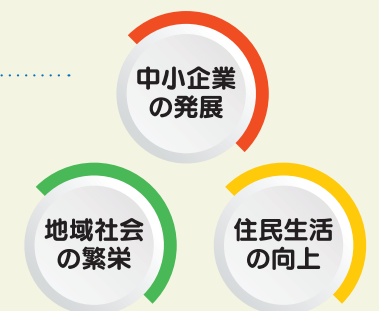
### ◎ 経営理念について 共存 共栄

天草信用金庫は、地域の中小企業や個人のお客様のための協同組織地域金融機関です。協同組織は、『相互扶助』を基本理念としており、会員はじめお取引先並びに地域のニーズにお応えすることが社会的使命であると考えています。

### ◎ 経営ビジョンについて 到達可能な長期目標

ビジョンとは、未来像や理想像と言われるものですが、当金庫では『到達可能な長期目標』と考えています。

当金庫の3つのビジョンは、いずれもこの地域社会が豊かになることを願っており、長期目標への到達を目指し、方針や事業計画を企画立案しています。



### ◎ 経営方針について 4つの方針

いつの時代でも、次の4つの方針を確実に実行し、当金庫の存在価値を高めていきたいと考えています。

1. 健全なる経営を維持し、会員並びに預金者の保護に万全を期すると共に金融機関としての信用を昂める。
2. 郷土の金融機関としての特性を発揮し、地域経済発展のための積極的な融資をなすと共に貯蓄の増強を図る。
3. 創意工夫と計画性による経営の合理化と近代化を推進する。
4. 人材を登用し職員の資質向上を図り並びに生活の安定に努める。

### ◎ パーパス(存在意義)について

共に描き・育み・成長し、  
天草信用金庫は活力あふれる  
共創社会を目指します。

当金庫が地域社会において何のために存在し、地域の未来に向けてどのように貢献できるかなどの想いをもとに、パーパスを制定しています。このパーパスは経営理念と並ぶ最重要概念として位置付け、事業活動の基軸として活用することとしています。

※パーパス経営に基づく事業活動については4ページをご覧ください。

### ◎ 事業計画について 事業計画と具体的取組み

事業計画は、前年度実績等を踏まえ、また、3カ年毎に策定する中期計画についても、必要に応じて見直ししながら、貸出金や預積金の増強・不良債権処理の促進・適正収益の確保・地域貢献等について、計画目標を設定、適時適切に具体的取組策を企画立案、実行しています。そして、その目標達成に向け、実績管理及び検証を日常的に行い、追加の改善策を講じるなど、PDCAマネジメントサイクル機能発揮に努めております。

なお、当金庫は協同組織の地域金融機関で営利を目的としていませんが、法令等遵守及び各リスク量を見極めつつ、適正収益の安定的・継続的確保は、当金庫の健全性を向上させるとともに、地域経済の活性化、産業振興の支援をはじめとする地域社会への貢献、様々な奉仕、徹底した地元優先の運営強化充実に取組んでいくうえで必要なことと考えております。



# 地域社会と天草信用金庫 日本の宝島“天草”

天草信用金庫は、地元の中小企業や住民の皆様が会員となって、お互い助け合い、お互い発展していくことを理念とする協同組織の地域金融機関です。営業区域は、天草市、上天草市、天草郡苓北町、宇城市三角町の2市2町で、天草市に本店を置きます。

昭和24年4月の創立以来、天草に唯一本店を置く協同組織の地域金融機関として、積極的に金融の円滑化に取り組んでまいりました。また、地域社会を構成する一市民の立場を自覚し、徹底した地元優先の運営方針のもと、地域経済活性化や産業振興支援をはじめとして、社会・環境・文化・教育・スポーツ・郷土芸能等々様々な分野において、人が輝き活力あふれる「日本の宝島“天草”の創造」に一役買いたいと考え、日々努力しております。

## 地元の資金は地元のために

ご融資金額 70,197百万円

当金庫はお客様からお預かりしている大切な財産(預金や積金＝資金)を地域事業所の課題解決・成長支援や住民の生活向上のため資金を必要とされている会員はじめお取引先へ積極的にご融資を行うことが最大の使命・役割と考えており、その機能発揮に努めています。

詳細は、7ページをご参照ください。

## 健全性・安全性の確保

第75期の決算状況

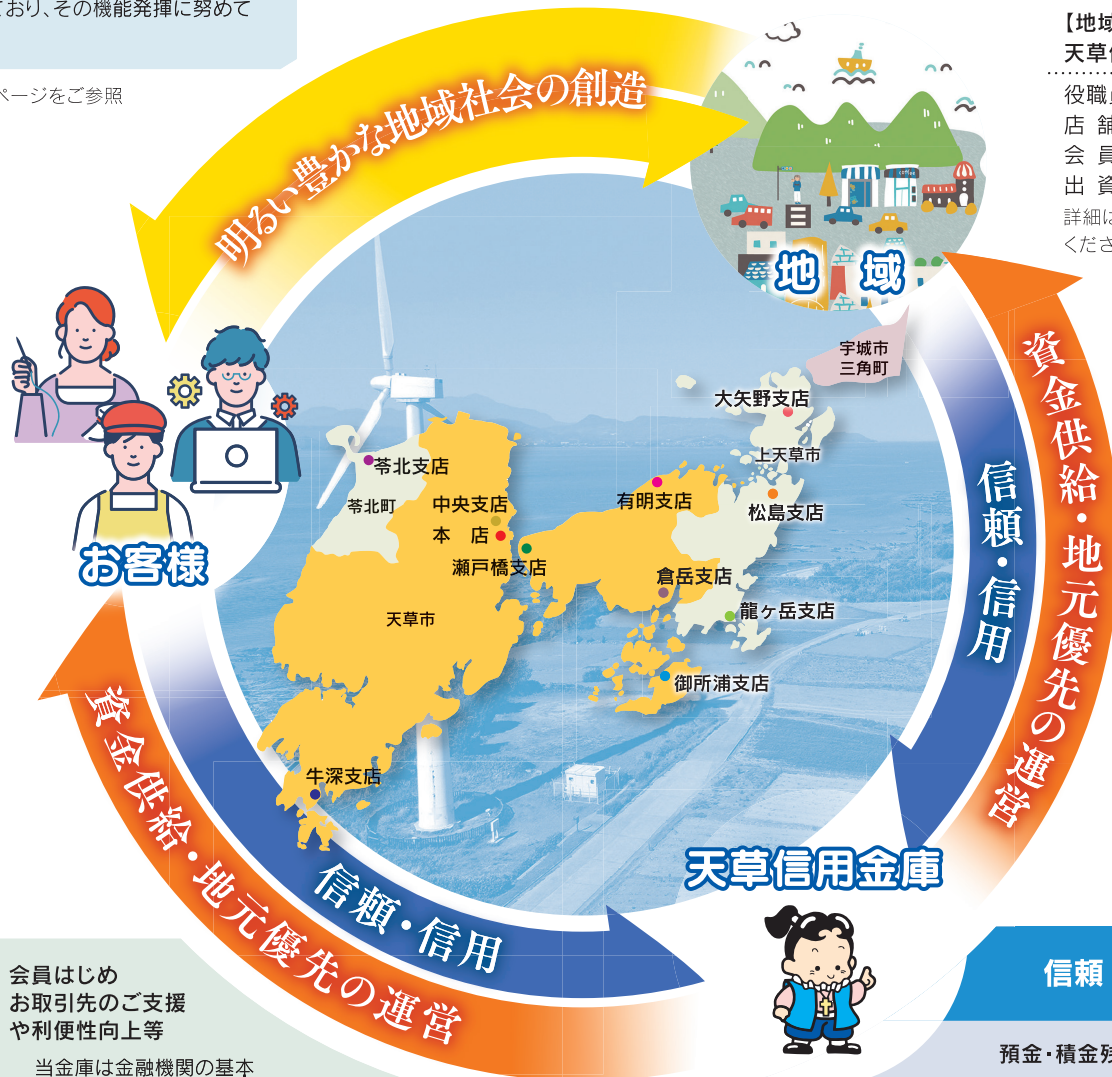
経常収益：2,742百万円  
経常利益：864百万円  
当期純利益：648百万円  
自己資本比率：19.61%

当金庫が地域経済活性化や産業振興のため安定的・持続的な役割と機能を発揮していくには、まず、当金庫自体の健全性を維持・向上させていかなければなりません。今後も、更に経営基盤の強化及び財務構造の適正化を進め、地域の皆様のご期待に応えてまいります。

詳細は、8～9ページを  
ご参照ください。

## 【地域貢献活動等】 天草信用金庫

役職員数：139人  
店舗数：11店舗  
会員数：20,857人  
出資金：434百万円  
詳細は、4ページをご参照  
ください。



## 地域とのつながり

会員はじめ  
お取引先のご支援  
や利便性向上等

当金庫は金融機関の基本業務を通じて地域経済の活性化、産業の振興を支援しています。また、お取引先の利便向上を図るため、顧問弁護士による無料法律相談の実施、年金相談会、水産関連事業者対象の産学官金連携個別相談会と出前技術相談会、法人会等との共催事業である中小企業経営セミナーの開催等々を行っています。

さらに、地元の自治体や商工会議所・商工会等地域関係機関との連携強化に努め、起業・創業(第二創業を含む)支援や経営改善支援等、地域が抱える課題に協働して取り組んでおります。

詳細は、5～6ページをご参照ください。

## 信頼・信用の証

預金・積金残高 147,468百万円

お客様からお預かりしている大切な預金や積金は、地域の皆様からご信頼・ご信用をいただいている“証”と考えます。当金庫では、お客様の大切な財産を安全・確実に運用いただけるよう、多様な商品やサービスを取り揃えております。なかでも定期的にキャンペーンとして実施している「懸賞品付定期預金」は、地域産品を懸賞品として採用するとともに、募集総額に応じて地域社会に必要とされる活動等に貢献する寄附事業を継続しています。また、年金振込口座のご指定については、年金事務所への書類提出等受給開始時の手続代行をはじめ、ご契約・ご予約記念品の進呈やお誕生日プレゼント、ふれあい会お楽しみイベント等々のサービス拡充に努めております。

詳細は、7ページをご参照ください。

## パーパス経営に基づく事業活動



## 当金庫のパーパス

共に描き・育み・成長し、  
天草信用金庫は活力あふれる共創社会を目指します。

## スポーツ協会への寄附を行いました！

パーパス経営並びにSDGsの取り組み推進の一環として、天草市陸上競技場の命名権者(ネーミングライツパートナー)を取得し「あましんスタジアム」と命名、令和5年7月から供用を開始しております。その「あましんスタジアム」を広く周知する活動として、また、スポーツ振興による地域貢献活動の一環として、天草管内2市1町の各スポーツ協会に対し、寄附金の贈呈を行いました。

今回の寄附金については、当金庫が令和5年6月～8月まで実施した「あましんスタジアム」ネーミングライツパートナー締結記念定期預金の募集金額1,457,274千円の0.05%相当額を各協会に配分しております。



寄附金額 728,637円

寄附先団体

- ・一般社団法人天草市スポーツ協会
- ・上天草市スポーツ協会
- ・天草郡スポーツ協会

## 令和5年度第2回「あましんフォトコンテスト」

テーマ 人に教えてあげたい  
天草のよかところ



〈一般の部〉



〈高校生の部〉

地域と共に成長していくというパーパスに基づき「活力あふれる“あまくさ”」の魅力を発信するとともに、郷土愛を育み醸成を図ることを目的として、昨年(令和4年度実施の第1回フォトコンテスト、天草の高校に在学中の地元高校生が対象)に引き続き、「人に教えてあげたい天草のよかところ」をテーマとした「第2回あましんフォトコンテスト」を実施しました。今回は、地元高校生に加え、広く一般の方々からも作品を募集しております。

一般の部34名(108作品)、高校生の部22名(62作品)のご応募を頂き、当金庫内の一次選考後、天草内外でご活躍中の外部有識者を交え、今回のコンセプト及び高校生らしさを踏まえた厳正なる選考会を実施し、一般の部入賞の15作品及び高校生の部入賞の9作品を決定し表彰しております。

表紙(一般の部)・裏表紙(高校生の部)については最優秀賞作品です。



# 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況

## 第10回中小企業経営セミナー 食・農・観の連携で地域の価値創造へ



令和6年2月27日(火)に公益社団法人天草法人会と共催で、天草地域で事業を営まれている方や地方自治体の職員の方を対象に「第10回中小企業経営セミナー」“食・農・観の連携で地域の価値創造へ”をテーマとして開催致しました。セミナーは、天草の中小企業が抱える経営課題が高度化する中、個々の中小企業支援機関の日常的な相談だけでは十分な対応が困難であることから、域内の自治体及び商工団体等と連携体制を構築し、地元中小企業の活性化に貢献することを目的として平成24年度から毎年開催しています。

今回のセミナーは、山鹿市において農業と6次産業化で多くの地域住民や行政を巻き込んだ事業展開により地元の活

性化に貢献し、天草市の「あまくさ未来創造スクール」をはじめ、県内の各自治体と連携しながら人材育成に取り組んでいる市原幸夫氏を講師に招き、「里山農業」「6次産業化」「事業承継」「人材育成」などをキーワードに同氏が携わる具体的な事例を織り交ぜながら熱量あるご講演をいただきました。

当日は多数のご参加をいただき、たくさんの方々にご好評を頂くと共に地域の事業者はじめ連携機関等のやる気・元気につながる講演となりました。

### セミナーの概要

【開催日】	令和6年2月27日(火)
【開催方法】	天草信用金庫5階大会議室
【対象】	天草地域で事業を営まれている方、地方自治体の職員
【内容】	講演:演題「新しい里山農業と地域のカタチ」 講師:株式会社パストラル 代表取締役 市原 幸夫氏
【共催】	天草信用金庫、公益社団法人天草法人会
【協賛】	本渡商工会議所、牛深商工会議所、天草市商工会、上天草市商工会、苓北町商工会

## 水産関連事業者の方を対象とした産学官連携事業 第15回「産学官金交流・個別相談会」

天草の基幹産業である水産業の振興を図ることを目的に、長崎大学水産学部や天草市との連携・協力のもと、平成21年度から水産関連を営む方を対象とした「産学官金交流・個別相談会」を每期開催しております。

昨年度より水産に関する相談に加え、農業・食品加工に関する相談にも対応しており、15回目の今年度は計13の事業者にご参加いただきました。



### 個別相談会の概要

【開催日】	令和5年11月10日(金)
【対象】	水産関連事業者(食品や漁具を含む)及び農業・食品加工関連で、専門家への個別相談をご希望のお客さま
【内容】	専門家への個別相談 ※ご相談時間は1事業先50分 長崎大学水産学部教授、尚絅大学・短期大学教授ほか専門家がご相談に対応
【参加料】	無 料
【共催】	天草信用金庫、天草市、長崎大学水産学部

## 第8回長崎大学水産学部による出前技術相談会

平成26年1月に当金庫と長崎大学水産学部で締結した包括連携協定の主旨に基づき、「産学官金交流・個別相談会」の相談実績や同大学と地元水産関連事業先の連携を推し進めることを目的として、大学教授らが事業所を訪問する「出前技術相談会」を実施しています。第8回の相談会からは、個別相談会に続き、尚絅大学・短期大学の協力を得て、農業・食品加工に関する事業者についても訪問しております。

今年度は令和6年2月21日(水)、22日(木)の2日間、教授ら6名が天草地域の事業者の実際の作業場等を訪問。1先あたり90分～120分程度の時間を設け、課題・問題点等について意見交換を行い、現場でのアドバイスに加え、必要に応じて後日詳細な資料を提供致しました。



## あまくさ未来創造スクール第3期への参画・協力

天草市と熊本大学が連携し、和歌山県の田辺市等で先進事例を手掛けてきた同大学の教授らを中心に「あまくさ未来創造スクール」が立ち上げられ、スクール生が講義を通し、天草の地域課題を考え、全国の課題解決の成功事例を検証する中でヒントを掴み、最終的に地域課題の解決や地域資源の活用をビジネスの手法で考える人材育成とビジネスモデルの創出を目指した取組みです。

令和5年2月には4者間の連携協定(天草市・熊本大学・日本政策金融公庫・当金庫)を締結し、当金庫も同スクールに協力機関として参画、スクール生の選抜時点から携わり、毎回会議にオブザーバーとして参加するなど、スクール生の立案事業のブラッシュアップ支援等を実施しております。また、第3期は講師として金融機関の目線から見た創業のアイデア・ポイント等について説明させていただきました。

引き続き新たな立案ビジネスの確立に向けた金融支援及び本業支援に努めていくこととしております。

### スクールの概要

【開催日】	令和5年7月19日(水)～令和6年2月29日(木) 【計15回】
【参加者】	スクール生13名
【内容】	天草地域の地域課題を考え、その課題についてスクールを通じ地域課題の解決や地域資源の活用をビジネスの手法で考える人材育成とビジネスモデルの創出を目指した取組み
【主催者】	天草市、熊本大学
【協力機関】	天草信用金庫、(株)日本政策金融公庫熊本支店、熊本県信用保証協会、肥後銀行天草支店
【後援期間】	九州財務局、熊本県天草広域本部 本渡商工会議所、牛深商工会議所、天草市商工会

## 共同・協業販路開拓支援事業の取組み

地域創生の取組みで、共同・協業販路開拓支援補助金を活用し、企業・事業所の中長期的な商品展開力・販売力の向上を図る目的として実施したものです。

「天草の魅力厳選! 販路開拓支援プロジェクト」と称し、当金庫エリア内の事業者を選定、専門家による商品のパッケージング、商談のノウハウ構築支援を実施した後、バイヤーを招聘した商談会、首都圏でのテストマーケティングの実施など、約6か月間に亘り支援しております。

参加された事業者の中には、商談が初めての事業者もありましたが、専門家の指導のもと実際の商談にも臨めるよい機会となり、また商談が成立する事業者も見られるなど、成果として現れております。



### 共同・協業販路開拓支援補助金事業

【実施期間】	令和5年3月30日～令和5年10月31日
【参加者】	12事業者
【主な支援内容】	マーケティング強化セミナー パッケージング等ブラッシュアップ支援5回 商談会事前指導 商談会開催 首都圏へのテストマーケティング フォローアップ面談 アドバイスシート作成

## その他の主な取組み実績について 【令和5年度のその他の主な取組み実績】

### あましん・よろず相談会の開催

事業者の課題解決を支援する取組みとして熊本県よろず支援拠点と連携して毎月相談会を開催。

- ・1回の開催につき原則4件の相談受付
- ・相談時間 新規 90分、リピート 60分
- ・令和5年度の相談件数 新規 26件、リピート 16件

### 2023よい仕事おこしフェア

【開催日】	令和5年11月21日～令和5年11月22日
【会場】	東京ビッグサイト
【出展】	4先
【主催】	よい仕事おこしフェア実行委員会

本書掲載のフォトコンテスト入賞作品です



【一般の部】優秀賞 井手尾直美 様  
「勇壮な太鼓踊り」



【一般の部】優秀賞 竹森 大祐 様  
「忘れられない天草の夕景」



● 預金・積金について

例年夏期・冬期に実施している「懸賞品付定期預金」について、夏期は令和5年7月1日に供用を開始した、「あましんスタジアム」を広く周知するため、「ネーミングライツパートナー締結記念定期預金」を発売、定期預金総額の0.05%相当額を天草管内2市1町の各スポーツ協会に寄附するなど、スポーツ振興による地域貢献活動・SDGs推進の要素も盛り込みキャンペーンを実施致しました。冬期は令和6年3月20日にオープンした「天草市立御所浦恐竜の島博物館」を記念し「オープン記念定期預金」を発売、御所浦地区に特化した懸賞品を採用するなど、文化振興を通じた地域貢献活動の要素も盛り込み預金増強に努めております。

なお、預金全体は超低金利による貯蓄マインドの低下に伴う要求払預金へのシフト等により、引き続き流動性預金が顕著に増加したこと、期末の預金・積金残高は1,474億68百万円と前年度から11億70百万円増加(増加率0.7%)致しました。

当金庫は、今後も、リスクの少ない安全確実な定期預金や定期積金等の預積金商品を中心に、地域貢献活動の要素も盛り込み各種キャンペーンを実施するなど、お客様の明るく豊かな生活や将来の資産形成をサポートしてまいります。

また、年金振込及び予約のご指定をいただけますよう、年金倶楽部「ふれあい会」の活動についてもさらに充実させてまいります。



第49回懸賞品付き定期預金「夏のお楽しみキャンペーン」



第50回懸賞品付き定期預金「冬のお楽しみキャンペーン」

● 預金・積金残高と貸出金残高及び預貸率の推移

(単位:百万円、%)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
預 金 ・ 積 金	135,349	140,797	144,287	146,298	147,468
貸 出 金	65,721	67,874	67,331	68,899	70,197
預 貸 率	48.55	48.20	46.66	47.09	47.60

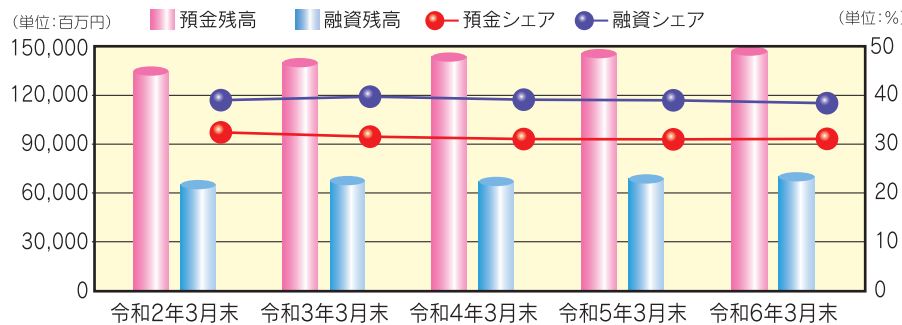
● 貸出金について

事業性資金については、アフターコロナにおける地域事業所の資金繰り支援やアパート・マンション等新築及び中古物件の購入資金の対応等を主因に増加しております。また、個人向け貸出金についても、地域で需要が高いマイカー・教育ローンに特別優遇金利を設定し通年でキャンペーンを実施したことや住宅ローンが堅調に推移したこと等により増加しております。さらに地公体融資も増加したことから、貸出金の期末残高は701億97百万円となり、前年度から12億98百万円増加(増加率1.8%)致しました。

当金庫の最大の地域貢献策は、「地元で資金を必要とする会員をはじめお客様へ安定的持続的に資金供給すること」と認識しており、地元唯一本店を置く協同組織の地域金融機関として、ある程度のリスクも取込みながら、積極的に地域の資金需要に対応しております。また、この取組みは、当金庫の徹底した地元優先の運営を行なう資金の確保や協同組織金融機関として求められる適正利益の安定的確保という課題克服のためにも最も重要な経営活動と位置付けております。

当金庫では、今後も、地域の課題解決と持続的発展を目指して、地元で資金を必要とされる事業所・企業や個人のお客様へ積極的にご融資してまいります。

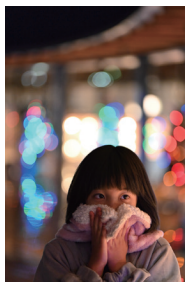
● 預金残高、融資残高と天草地域内金融機関における預金シェア、融資シェアの推移について



(単位:百万円、%)

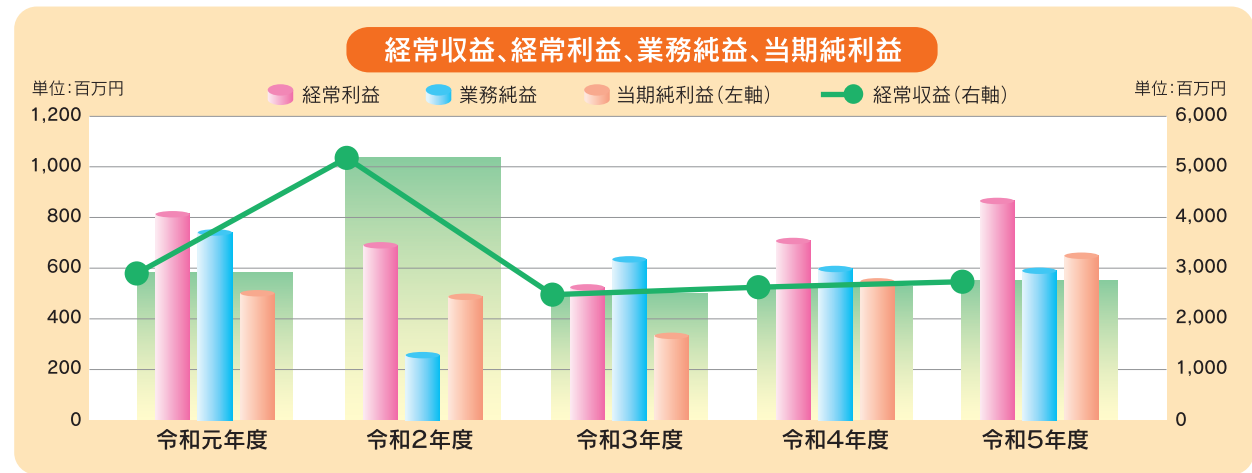
区 分	令和2年3月末	令和3年3月末	令和4年3月末	令和5年3月末	令和6年3月末
預 金 残 高	135,349	140,797	144,287	146,298	147,468
預 金 シェア	32.61	31.73	31.24	31.18	31.28
融 資 残 高	65,721	67,874	67,331	68,899	70,197
融 資 シェア	39.21	39.92	39.31	39.18	38.59

※ 預金シェア、融資シェアについて 天草地域内金融機関＝地方銀行・第2地方銀行・信用組合・労働金庫・天草信用金庫の令和6年3月末の預金残高の合計は、471,425百万円、融資残高の合計は、181,891百万円です。



「一般の部」入選  
櫻田英士様「包まれて」

● 損益の状況



損益面における収益は、貸出金平残が増加し同利回りも上昇したため、貸出金利息収入は前年度を上回りました。余資運用面では有価証券、預け金ポートフォリオの再構築を行い、投資効率を高め収益強化を図ったことから、経常収益は27億42百万円、前期比1億7百万円4.0%増加となりました。

一方、費用は利回り低下により預金利息等は前年度より減少したほか、経費において新型コロナウイルス感染症の減少により各種イベントが再開したことや物価の高騰等により物件費は増加したものの、臨時費用において有価証券の売却損が前期比76百万円と減少した為、経常費用は18億77百万円、前期比50百万円2.5%減少となりました。

この結果、経常利益は8億64百万円、前期比1億58百万円22.3%増加し、税引き後の当期純利益は6億48百万円、前期比1億1百万円18.4%増加となりました。

● 有価証券の時価情報と預証率

(単位:百万円)

区 分	令和4年度						令和5年度				
	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	評価差額			取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	評価差額	
				うち評価益	うち評価損					うち評価益	うち評価損
株 式	10,240	15,706	5,465	5,578	112		9,847	21,035	11,188	11,272	83
債 券	20,243	19,743	△ 500	156	656		15,367	14,610	△ 756	32	789
国 債	7,203	7,343	139	154	15		2,265	2,256	△ 9	32	41
地方債	8,694	8,178	△ 516	—	516		8,653	8,017	△ 636	—	636
社 債	4,345	4,221	△ 123	1	38		4,447	4,336	△ 110	0	110
そ の 他	424	712	288	288	—		424	697	273	273	—
合 計	30,908	36,161	5,253	6,022	769		25,638	36,343	10,705	11,577	872

※ 貸借対照表計上額は、当期末における市場価格等に基づく時価により計上したものであります。

※ 「うち評価益」「うち評価損」はそれぞれ「評価差額」の内訳であります。

(単位:百万円、%)

項 目	令和4年度	令和5年度
有 価 証 券 (期末残高) (A)	36,175	36,355
預 金 ・ 積 金 (期末残高) (B)	146,298	147,468
預 証 率	( A / B )	24.72
	期 中 平 均	21.19
		19.62



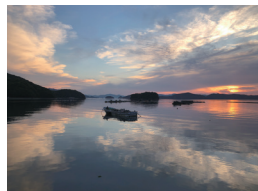
「一般の部」入選  
鬼塚 祐也様  
「天空からの朝焼け」



「一般の部」入選  
佐々木幸生様  
「夕陽と出航」



「一般の部」入選  
出永美喜男様  
「ウルフルーム」



【一般の部】入選  
古井 節代 様  
「油絵のような」



【一般の部】入選  
(匿名) 様  
「晴天の富岡半島を望む」



【一般の部】  
「あましんスタジアム」ネーミング・ライツ締結記念特別賞  
坂口 真弥 様  
「上天草の夏」



【一般の部】入選  
岡田 和也 様  
「参観日」



● 自己資本比率について

自己資本比率は**19.61%**で、健全性・安全性とも高い水準を維持しています。

自己資本比率は、金融機関の健全性・安全性を示す基本的な指標で、信用金庫の場合は4.0%(国内基準)以上であることが求められています。

令和6年3月末の自己資本額は、前年度末から6億4百万円増加し132億17百万円となりました。

また、自己資本比率は、前年度末から0.27ポイント上昇し19.61%となりました。これは国内基準の4.9倍にあたり、健全性・安全性とも高い水準を維持しております。

当金庫の自己資本比率が高い水準を維持しているのは、毎期適正利益を確保し、自己資本を高めていかなければならないとの認識のもと、地道に自己資本の積上げと経営の健全性・安全性・透明性の向上に取り組んできた結果によるものです。

○ 自己資本額と自己資本比率の推移

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
自 己 資 本 額 (単位:百万円)	11,323	12,023	12,158	12,613	13,217
自 己 資 本 比 率 (単位:%)	17.54	18.05	17.92	19.34	19.61

○ 自己資本の充実度に関する事項

項 目		令和4年度	経過措置による不算入額	令和5年度	経過措置による不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)					
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額		12,363,910		12,999,083	
うち、出資金及び資本剰余金の額		439,959		434,064	
うち、利益剰余金の額		11,931,415		12,572,397	
うち、外部流出予定額 (△)		7,464		7,377	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		263,876		232,988	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額		263,876		232,988	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)		12,627,786		13,232,072	
コア資本に係る調整項目 (2)					
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額		14,697		14,328	
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額		14,697		14,328	
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)		14,697		14,328	
自己資本					
自己資本の額[(イ)-(ロ)] (ハ)		12,613,089		13,217,743	
リスク・アセット等 (3)					
信用リスク・アセットの額の合計額		61,662,678		63,765,441	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額		-		-	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー		-		-	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額		3,537,395		3,611,066	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)		65,200,074		67,376,507	
自己資本比率					
自己資本比率[(ハ)/(ニ)]		19.34%		19.61%	

(注)自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。

なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

**ご案内** 自己資本比率規制(パーセルⅢ(国内基準)第3の柱による開示)『自己資本の充実の状況について金融庁長官が別に定める事項』の詳細(定性的・定量的な開示事項)はWEB版資料編に記載しております。ご参照下さい。



【一般の部】入選  
勝村 英夫 様  
「どろんこ坊主」




【一般の部】入選  
松下一夫 様  
「お茶会の日」



【一般の部】入選  
笠原 円花 様  
「特等席」



▲【高校生の部】優秀賞  
小西 春輝 様 (上天草高等学校)「仲直り」



▲【高校生の部】優秀賞  
坂本 彩乃 様 (牛深高等学校)「光」

● “不良債権の状況”について

不良債権の処理については、当金庫の経営の健全性に多大な影響を及ぼす重要な課題であるとの認識のもと、発生防止と早期解消による資産健全化に努めております。

令和6年3月末の信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権は6,326百万円となり、総与信残高に占める割合は9.00%となりました。

○ 信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

区 分		開示残高 (A)	保全額 (B)	担保・保証等 による回収 見込額 (C)	貸倒引当金 (D)	保全率	引当率	
						$\left(\frac{B}{A}\right)$	$\left(\frac{A-C}{D}\right)$	
破産更生債権及び これらに準ずる債権	令和４年度	2,283	2,283	946	1,336	100.00	100.00	
	令和５年度	2,127	2,127	898	1,228	100.00	100.00	
危険債権	令和４年度	3,855	3,558	2,273	1,284	92.29	81.20	
	令和５年度	4,150	3,766	2,324	1,441	90.74	78.96	
要管理債権	令和４年度	62	24	24	0	38.89	1.21	
	令和５年度	48	17	17	0	36.33	0.85	
	三月以上 延滞債権	令和４年度	12	5	5	0	47.58	1.41
		令和５年度	2	0	0	0	2.80	2.80
	貸出条件 緩和債権	令和４年度	50	18	18	0	36.70	1.17
		令和５年度	46	17	17	0	38.04	0.69
	小計 (A)	令和４年度	6,202	5,865	3,244	2,621	94.58	88.64
		令和５年度	6,326	5,911	3,240	2,670	93.43	86.54
正常債権 (B)	令和４年度	62,807						
	令和５年度	63,962						
総与信残高 (A) + (B)	令和４年度	69,009						
	令和５年度	70,289						

- (注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。
3. 「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。
4. 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。
5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。
6. 「正常債権」(B)とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。
7. 「担保・保証等による回収見込額」(c)は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
8. 「貸倒引当金」(d)には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。
9. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借又は賃貸借契約によるものに限る。)です。



【高校生の部】入選  
丸谷菜々胡 様 (天草拓心高等学校)  
「好きな場所」



【高校生の部】入選  
川原 瑠奈 様 (天草拓心高等学校)  
「御所浦の海」



【高校生の部】入選  
道脇ひなた 様 (天草高等学校)  
「放課後」



【高校生の部】入選  
山下 華那 様 (天草高等学校)  
「桜並木の姉妹」



【高校生の部】入選  
山川 妃南 様 (天草高等学校)  
「通詞島のsuneti」



【高校生の部】入選  
長井 風太 様 (天草工業高等学校)  
「一畠の滝」